

VOC 排出インベントリの対象外発生源に係る VOC 排出量(参考値)

VOC 排出インベントリの対象外とした発生源からの VOC 排出量を表 1 に示す。また、既存調査等で VOC 排出量を把握できた場合には参考値として合わせて示した。VOC 排出量の出典や試算方法等は昨年度と同様である。

表 1 推計対象外として発生源と VOC 排出量(参考値)

推計対象外とした発生源		VOC 排出量(t/年)		参考値の 対象年	変化の 理由等	
		①昨年度	②今年度			
自然 発生源	森林からのテルペン類の放出	1,750,000		平成7年・平成 12年で共通		
移動 発生源	自動車の排気、燃料蒸発	410,000 <sup>注2)</sup>	390,000 <sup>注2)</sup>	①平成16年度 ②平成17年度		
	オフロード車両の排気	30,000 <sup>注2)</sup>	30,000 <sup>注2)</sup>			
	二輪車の排気、燃料蒸発	40,000 <sup>注2)</sup>	34,000 <sup>注2)</sup>			
	船舶、鉄道、航空機の排気ガス	41,000 <sup>注2)</sup>	39,000 <sup>注2)</sup>			
固定 発生源 (点源・ 面源)	非意図的 生成	パルプ製造	200	(作業中)	①平成17年	石炭の利用 増大による
		浄水等の 塩素処理	180	(作業中)	①平成16年	
		燃料の燃焼	20,000	21,000	①平成12年度 (天然ガスのみ平 成16年) ②平成17年度	
	廃棄物の焼却処理	100	100	①平成15年度 ②平成16年度	厳密には 113tから 104tへ若干 減少(焼却 されるごみ の量が減少 したため)だ が誤差範囲 とみなして 変動なしと する。	
	農業・建設業の燃焼 (焼畑農業等) (農業残さの焼却処理 <sup>注3)</sup> )	13,000	12,000	①平成17年 ②平成18年	農作物の生 産量が減少 したことによ る	

注 1: 本表の発生源は諸外国の VOC 排出インベントリにおいて相当量の排出があった発生源を示している。ただし、我が国に存在していないオイルサンドについては示していない。

注 2: 移動発生源の排出量は船舶のうち、貨物船・旅客船が NMVOC である以外は THC 排出量を示す(アルデヒド類は含まれない)。

注 3: 農業・建設業の燃焼の推計値は、農業残さの焼却処理に係る排出量のみを示し、その他の農業・建設業の燃焼処理に係る排出量は含まれない。